

宗内寺院紹介 **19**

小野寺山
転法輪院

大慈寺



天平九（七三七）年行基開山。二祖道忠、三祖広智と法灯を継ぐ。三祖は菩薩と称され宗祖大師、弘法大師と親交あるも、弟子の円仁（慈覚大師）、安慧などの俊英を宗祖に託す。弘仁八（八一七）年、宗祖一行御巡錫。一級宝塔を建立し、護国済民、延寿安心の大願を残す。その折、大乘菩薩戒を授け、対法相徳一三論争への嚆矢となる。

天正二（一五七四）年六月四日、無情の干戈に伽藍一切を焼失。その後は復興、零落の波を経ながら、歴代諸先徳、貧灯絶やすことなく諸大師の遺蹟を墨守する。

古来山門を朝野に開き、文人等の参籠伝説を育くみ、信徒のみならず近年には、ライシャワー大使等の円仁研究家、日本内外の関連諸寺大徳御来山の榮譽を被る。

小野寺山
転法輪院

大慈寺

住所／〒329-4314 栃木県下都賀郡岩舟町小野寺2247
電話番号／0282-57-7286